

## 平成22年度 - 関西大学ラグビーBリーグ戦績 - 1勝8敗・9位にて終了

### 大学Bリーグ 入替戦も惜敗し、Cリーグへ降格

	大阪産業大学	関西大学	龍谷大学	花園大学	帝塚山大学	甲南大学	京都大学	大阪教育大学	神戸大学	大阪市立大学	勝	負	分	順位
大阪産業大学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	0	0	1
関西大学	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	1	0	2
龍谷大学	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	7	2	0	3
花園大学	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	6	3	0	4
帝塚山大学	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	3	6	0	7
甲南大学	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	4	5	0	6
京都大学	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	2	7	0	8
大阪教育大学	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	5	4	0	5
神戸大学	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	1	8	0	9
大阪市立大学	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	0	9	0	10

#### 2010年度リーグ戦・試合結果

主務 黒谷 洋文

2009年度Cリーグにおいて優勝し、Bリーグへ復帰しました。今年度も神戸大学の活躍が大いに期待されておりましたが、まことに残念ながら、最終的に戦績は1勝8敗、Bリーグ9位となり、Cリーグ2位の大阪工業大学との入替戦に臨む結果となりました。

入替戦においては、健闘いたしましたが、Cリーグへ降格となりました。

第1節 9月19日(日) 13:00 K.O

於: 龍谷大学G

▲神戸大学 22 - 62 ○花園大学

前半	1	T	4	後半	2	T	6
	1	G	4		1	G	2
	1	PG	0	計	12	-	34
計	10	-	28				

#### 【試合経過】

開始早々トライチャンスが訪れるが取れず、前半6分に花大スクラムよりモールに持ち込

れトライを奪われる。その後、早い時間帯で立て続けに2本奪われてしまうも、神大の武器である、ラインアウトからのモールで神大⑤吉井がゴールライン左中間にトライ。ゴールキック⑮越前成功。[7-21]

後半も同様、遅い時間帯での巻き返しで得点を取ったが、及ばずノーサイド。モールは通用したが、外国人選手に対するディフェンスが機能せず、点差がついてしまった。

第2節 9月26日(日) 14:45 K.O

於: 龍谷大学G

▲神戸大学 5 - 122 ○龍谷大学

前半	0	T	10	後半	1	T	8
	0	G	9		0	G	7
計	0	-	68	計	5	-	54

#### 【試合経過】

終始龍谷大学に押された試合となった。前半は無得点のまま終了。後半11分、龍谷大のペナルティにより神大ラインアウトとなりモールを形成。神大⑧石黒がボールを持ち出し、⑪温水にボールをつなぎトライ。

その後はトライにつながるプレーは見られず、大差で試合終了。龍谷大のメンバーを前に、自分たちのやるべき事がなかなか思うようにいかず雰囲気が悪くなる場面もあった。ディフェンスに課題の残る試合となった。

### 第3節 10月3日(日) 14:00 K.O

於：関西大学G

▲神戸大学 3 - 76 ○関西大学

前半	0	T	5	後半	0	T	7
	0	G	3		0	G	5
	1	PG	0	計	0	-	45
計	3	-	31				

#### 【試合経過】

前半の途中から雨が激しく降る中での試合となりました。前半6分に先制点を奪われるも、17分に相手陣22mライン付近中央における関大のペナルティからPGを決め、3-7と差を縮める。しかし、その後関大に続けてトライを奪われ、3-31で前半を終える。

後半は、終始関大ペースの試合展開となり、トライを重ねられ3-76で試合終了。立ち上がりはディフェンスで粘ることができたが、徐々に力の差が出始めた結果となった。



### 第4節 10月17日(日) 14:00 K.O

於：鶴見緑地

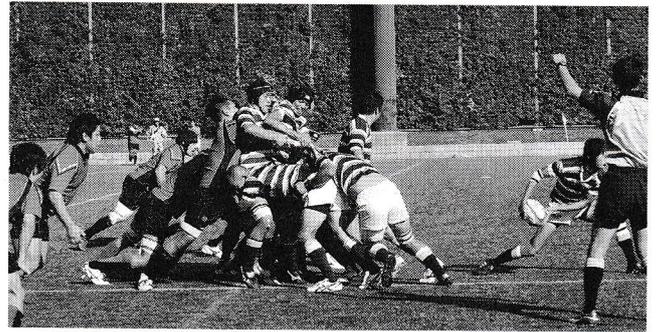
▲神戸大学 5 - 149 ○大阪産業大学

前半	1	T	9	後半	0	T	14
	0	G	6		0	G	11
計	5	-	57	計	0	-	92

#### 【試合経過】

前半17分、産大陣22mライン左からの神大ラインアウトよりモールを形成。そのまま押し込んでゴールライン右中間に神大⑧石黒がトライ。ゴールキック⑮越前、不成功。終始、産大のペースでゲームが進められた。相手プレイ

ヤーを止めることができず、力の差を痛感させられる試合となった。上位チーム相手にモールで得点できたことは収穫であった。



### 第5節 10月24日(日) 14:00 K.O

於：京都大学G

▲神戸大学 12 - 39 ○京都大学

前半	1	T	1	後半	1	T	5
	0	G	1		1	G	2
計	5	-	7	計	7	-	32

#### 【試合経過】

前半10分、敵陣ゴール前における京大ペナルティから神大⑧石黒が速攻。そのまま走りこんでトライを決める。その後試合は神大の流れとなるが、36分に京大にトライを許してしまう。敵陣22m中央でのラストプレーでPGを選択するも決まらず、前半は5対7で終了。

後半開始1分で京大にトライを決められる。その後なかなか立て直すことができないまま、京大に4本のトライを奪われる。5対39。しかし、試合終了間際に神大⑩藁科のキックからチャンスをつかみ、ボールをつないで神大⑦吉井がトライを決める。12対39でノーサイドとなった。

前半は、ラインアウトを制圧するなど、神戸大学のペースだったが、後半になると京都大学が修正し、ハイパント攻撃を多用するようになった。そこで神戸大学は再三ターンオーバーを許し、試合は完全に京都大学のペースとなってしまった。



**第6節 10月31日(日) 12:00 K.O**

於：甲南大学G

▲神戸大学 0 - 59 ○大阪教育大学

前半 0 T 2 後半 0 T 7

0 G 0 0 G 7

計 0 - 10 計 0 - 49

**【試合経過】**

立ち上がりから大教大のペースで試合が進み、前半10分、神大陣ゴールライン手前のラックよりボールを持ち出されて先制トライを奪われる。[0-5]その後、粘り強いディフェンスを続けるも、0対10で前半を折り返す。

後半は、大教大のペースで攻められる展開となり、7本のトライを奪われ、0対59で試合終了。ゴールラインの手前までいっているのにミスをしてしまう、というようなプレーが目立つ試合だった。

特に前半のラストプレーで得点できなかったことが悔やまれる。1対1で完全に負ける場面も目立った。

**第7節 11月13日(土) 13:00 K.O**

於：大阪教育大学G

▲神戸大学 15 - 34 ○帝塚山大学

前半 2 T 2 後半 1 T 4

0 G 1 0 G 1

計 10 - 12 計 5 - 22

**【試合経過】**

前半、8分神大陣22mライン左中間におけるラックから帝塚山大⑨-⑩-⑫と右につないで、ゴールポスト右隅にトライ。ゴールキック⑩成功。[0-7]

その後、さらに1トライきめられるが、38分帝塚山大陣22mライン右におけるラックから神大⑨木下-⑩藁科-⑬縄田-⑭姫野と右につないで神大⑭がゴールライン右中間にトライ。ゴールキック⑮越前 不成功。[5-12]

41分、神大陣22mライン付近におけるラックから神大⑨-⑮と左につなぎ、⑮が前へキック。そのボールを自らキャッチし、そのままゴールライン左隅にトライ。ゴールキック⑮不成功。[10-12]前半を折り返す。

後半16分、帝塚山大陣22mライン右からのラインアウトモールで神大⑦吉井がゴールライン右中間にトライ。ゴールキック⑮不成功。[15-17]その後、3本トライを取られてしまう。15-34で試合終了。

この試合では、前半の最後に得点することができるなど、雰囲気も良好であった。武器であるラインアウトモールで22m押し切ってトライをとることもできた。

ディフェンスでも全体的に粘っていたが、1回の攻撃で大幅なゲインを許したり、トライに繋がってしまう場面が多かったことが残念であった。

**第8節 11月21日(日) 12:00 K.O**

於：甲南大学G

▲神戸大学 12 - 51 ○甲南大学

前半 1 T 3 後半 1 T 5

0 G 1 1 G 3

0 PG 1 計 7 - 31

計 5 - 20

**【試合経過】**

前半4分神大陣10~22mライン右中間においてペナルティ。PGを決められ先制される。[0-3]

その後2本トライを取られるも[0-13]、前半21分甲南陣22mライン付近右からの神大ラインアウトからラックを形成し、神大③金がゴールライン右端に飛び込みトライ。[5-13]差を縮めるも、前半38分に再びトライを奪われ[5-20]で前半終了。後半も、先制トライを2本取られる[5-32]。18分、甲南陣22mライン付近、左からのラインアウトからモールを形成し、神大③金がゴールポスト左にトライ。[12-32]しかし、この後に3本のトライを取られ[12-51]で試合終了となる。

ペナルティーやミスなどで自ら流れを渡してしまうような場面が多い試合となった。この試合でもラインアウトモールを形成して22m押

し切ってトライをとることができたが、スコアの上では大敗となった。



最終節 11月28日(日) 12:00 K.O

於: 甲南大学G

○神戸大学 43 - 15 ▲大阪市立大学

前半	3	T	0	後半	3	T	2
	2	G	0		3	G	1
	0	PG	1		1	PG	0
計	19	-	3	計	24	-	12

【試合経過】

前半3分、神大陣22mライン付近において神大がペナルティ。PGを決められ、市大の先制点となる。[0-3]7分、ハーフウェイライン付近におけるラックから、神大⑨木下が④元嶋-⑫森-⑪那須と左に展開してトライ。ゴールキック⑮越前 不成功。[5-3]その後、2つのトライを重ね、前半を折り返した。[19-3]

後半6分、市大陣22mライン付近におけるラックから、神大⑥石黒が抜け出してトライ。ゴールキック⑮成功。[26-3]後半は、市大に2つのトライを許すも神大が3トライ3ゴール1PGと勝っていたので、勝利に繋がった。

この試合では、FWがラインアウトモールを押し込むことができず、苦しんだが、BK陣が活躍し、ようやくリーグ戦での勝利を収めることができた。今年度は変則的ですが当該試合は、三商大戦も兼ねており、三商大戦は神戸大学が優勝することとなりました。



B-Cリーグ入替戦の結果  
—残念ながら勝利できず! Cリーグに降格へ—

12月11日(土) 14:00 K.O

於: 鶴見緑地G

▲神戸大学 8 - 22 ○大阪工業大学

前半	1	T	1	後半	0	T	2
	0	G	1		0	G	1
	1	PG	1	計	0	-	12
計	8	-	10				

【試合経過】

前半10分、敵陣22mライン付近からのラインアウトよりモールを形成。神大⑥石黒がゴールライン左端にボールを抑え先制トライを奪う。[5-0]しかし、25分にマイボールラインアウトからボールを奪われ、トライを取られ逆転を許す。[5-7]この後、お互いに1本ずつPGを決め、[8-10]で前半を終える。

後半7分、自陣ゴールライン手前のラックからトライを取られ[8-15]となる。1トライ1ゴール差という点差の中で両者激しい攻防が続く。しかし、25分自陣22mライン付近のラックからトライを取られ[8-22]と点差を広げられる。

この後も必死の攻めを続けるが、トライには結びつかず試合終了。この試合をもってCリーグ降格となってしまった。

来年度にぜひリベンジしたい。

また、Bリーグ10位の大阪市立大学も入替戦でCリーグ1位の大阪経済大学[76-12]に破れ、Cリーグへ転落しました。

OB会費納入・ご寄付のお願い

当OB会の運営及び現役への補助は、すべてOB会員からの会費、寄付金で賄われております。

恐れ入りますが、未納者は、大至急、納入してくださいようお願い申し上げます。

年会費 10,000円 振込先は次の通り。

○三井住友銀行・天満橋支店

普通預金 口座 NO.957978 凌霜ラグークラブ

○三菱東京UFJ銀行・大阪駅前支店

普通預金 口座 NO.27557 凌霜ラグークラブ

○郵便局 00960-4-302152 凌霜ラグークラブ